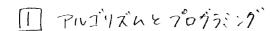
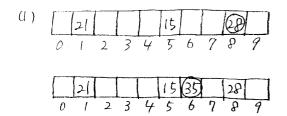
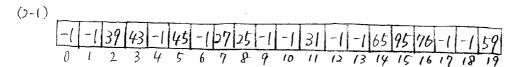
()	28 35	→ 8 → 6							
(2)	D	/		3	· ·		6_		7
(2-17	-/	-/_	39	43	-/	45		·	27
	8	9	10		. /2	13	14		15
	25	-1	/_	3/	/_	-/-	65		95
	16	17	18	19					
	<u>76</u>	-1		57					
(2-2)									
(2-2)	(ア)	h =	0						
	(1)	h							#-
	•	<u></u>							
	(<u> </u>	-/					···· -·· ·		
(2-3)	SK	IPE -	t K Uta	場合	山真	心寒	行した	样.	4.3
		建 女子 新							
				 					
	0			3	•	-	6	7	
			-/	39	-1	.45	-/	<u> 27</u>	
	<i>5</i>	<u> </u>	/0		12		14	15	
		25		31	-/	65	-1	95	
									
	7 6			59					
	<u> </u>	43	<u>1</u> }	3 -1	7 -7	11	<i>-></i> (15>	_1_1_
	1 C .	JE 490 1	, to	限儿	- 701	以班	かるた	10	d W

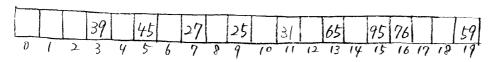






- (2-2) (P) hash(d)
 - (T) h
 - (7) next(h)
 - (I) |

(2-3)



43をtableに格納する際に何回関数nextを実行しても 空いているセルが見からずに19行目のwhile文が無限に実行されるから。

(2-4)
MAX & SKIPが与いに素でなければならない。

(1) (1-1) A(a,Ao), B(b,ho)

Past

p= I, I. v a, I. v a, I. va, a, v a, I,

(1-2)) か(=0のとも (E)=1にもらないので、E)=1の場合はdowle care)
a,a, & d, l, +1, (5, E)=(0,0)

(i) S,=1, E,=0 axt D, D,> L, L, x7, (p,E)=(1,0)

(11) 万1=1、 E1=1、 Fo= Dayt (E0=112050-ので、E0=1の場合はdout core) のの、= からんとから の100くんれんのチリ (万.E)=(0.0)

(S.E)=(1.0)

V) S1=1. E1=1, S0=1, E0=10-CE A=B+7 (S.E)=(1.1)

F, S. | 00 0 (11 10 00 0 0 0 0 11 dd 1 d 10 dd 0 0 En 47

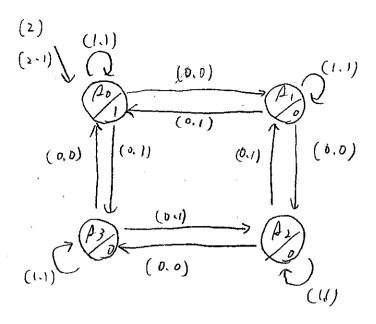
S= SIE, V SISO

E: E,E.

(1-3)

So ANDENOTE NAND 12 to 25.

SI - DO INNET

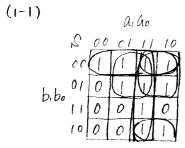


(2-2)	现在n状態 次n状能 次n状能 100011011	現在の出力
A0 0 0	ρ_1 ρ_2 ρ_3 ρ_4	1
P2 1 0	$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	0
A3 1 1	$\rho_3 \mid \rho_0 \mid \rho_1 \times \rho_3$	0
状態割当2	此慈愿移出九夜	,

0,0,	0,00 0 0 0 1	Z
0 0	01 11 dd 00	1
0 1	1000 dd 01	0
1 D	11 01 dd 10	0
1	00 10 dd 11	Ø

$$D_{i} = \overline{Q_{i}} Q_{o} \overline{\chi_{o}} \vee Q_{i} Q_{o} \chi_{o} \vee Q_{i} \overline{Q_{o}} \overline{\chi_{o}} \vee Q_{i} \overline{Q_{o}} \chi_{o} \vee Q_{o} \chi_{o} \vee Q$$

② 論理回路



S = bibo v aiao v aobi v aibi v aibo

(1-2)	2	- 4		E.	
	00	00	d	0	0
S,E,	01	d	d	d	d
, - ,	11	0	d		
	10		d	Y	D

	F		SoEo							
	_	00	01	11	10					
	00	0	d	0	0					
S.E.	01	d	d	a	d					
	I	0	d		0					
	10	0	d	0	0					

E = E.E.

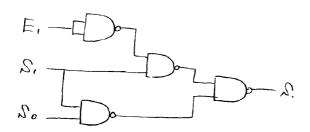
(1-3) $S = S, \overline{E}, \vee S, S_0$

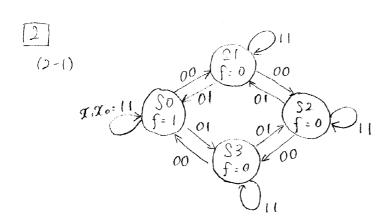
= Sinand(Ei, Ei) v SiSo

= R. nand (E, Fi) · S.S.

= nand (S., nand (E., E.)) · nand (S., So)

= nand (nand (S., nand (E., E.)), nand (S., S.))





(2-2) 状態遷稿表

11110	TEN AL					
状態	QIQO	2,20	次狀態	次0.00		
		00	21	01		
0.0	20	00	00	01	23	11
SO	00	10				
		11	SO	00		
		00	52	10		
		01	50	00		
12	01	10				
		11	51	01		
		00	S3	11_		
0.5		01	51	01		
S2	10	10				
		(1	S2	10		
		00	50	00		
		01	23	10		
23	()	10	AL 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10			
		11	23	11		
Haraman Artenia Carata Artista	4. ALC: M. PORTO F. LOS F. 40	المراجع والمراب أهدا الماس الماس الماس الماس الماس		1		

出力表。

沙龙	Q.Q.	f
So	00	_/
31	01	0
52	10	0
23	(1	0

DIDOAZE.

(2-3)

)		Qı	Qo	
Di	00	01	11	10
00	0		0	W
2x001		0		0
11	0	0	VI)	
10	d	(a)	d	0

 $D_{i} = \overline{Q_{i}} \overline{Q_{o}} \overline{\chi_{i}} \chi_{o} \vee \overline{Q_{i}} \overline{Q_{o}} \overline{\chi_{o}} \vee \overline{Q_{i}} \overline{Q_{o}} \chi_{o} \vee \overline{Q_{i}} \chi_{i} \vee \overline{Q_{i}} \overline{Q_{o}} \overline{\chi_{o}}$

Do = Qox, v Qox,

$$f = \overline{Q}_1 \overline{Q}_0$$

3 (1) (1-1) (a) ウ (b) ア (c) カ (d) オ (e) コ (f) オ (g) イ
(1-2)
LRU
使用川原を言己憶しておくと要か"あるので"実施は難しい
日 司 同 百 同 百 所 付生 か"あるので".
7"ロック枠の数が少なくてもヒル率は高い
F1F0 キューを使用できるので 実装は容易である
19-5*枠の数を増加させてもセット率がで高くならない場合もある (1-3) (1-3-1)
キャッシュのプロック枠数が4. セット数2 より 4÷2=2 群は2個 よって群番号に 1 thット 1東用する
17"ロ…クの大きさ 4言吾より. フ"ロ…ク内 アドレスに 2ピルト/使用する
よって君中ついり番号には、
8-1-2=5 5ビルトル美用する

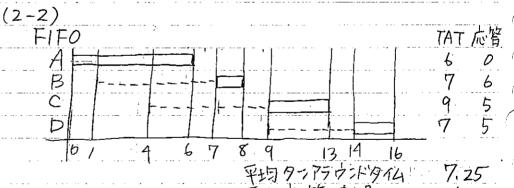
lo, Date

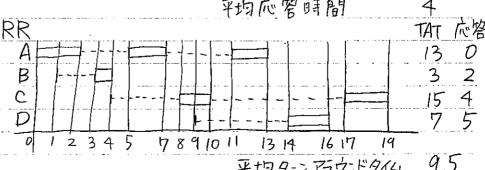
(TO:17番号 0 1 2 13 13 13 14 1 5 5 7 7 7 13 14 1 5 5 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	• (1-3-	2)	•	•	' '	• •	• •	•	•	•	·	•
7日17年30 1 2 13 13 14 1 5 5	. /	α	$[\bar{i}]$	0	4	78	53	54	55	56	4	20	2/
理がりょうしょうりょう		70	ク番号	0	1	2	. /3	13	13	14	1	5.	5
		君	羊	D	1.	0	T.	/ /	Ī	0	_/	1.	1

T. L.	0	4	8	53	54	55	56	4	20	2/
キャッシュナット)		0	0		Q		0
7,100	0	0	0	0	0	0	14	14	14	/4.
3 01			2	2	2	2	2	2	2	2
在110		[/]	/	1	1	1	1	1	1	/
科 ///				13	13	13	13	13	5	5

$$t_{ij}/$$
率は、 $\frac{4}{10} = 0.4$

$$(2)(2-1)(a) + (b) + (c) > (d) + (f) +$$





平均9-275ウンドタ44 9.5 平均応管時間 2.75

国計りステムとシステムプログラム

(1-1)

- (a) 夕·時間的局所性
- (e) 7、低
- (6) 了一空間的局所性
- f) カ· 完全連想マッピング
- (c) カ・完全連想マッピング
- (g) イ・セット連想マッピング"
- (d) オ・直接マッピング

(1-2) ・実装の容易さ

LRU: それぞれのブロック枠がいっ参照されたかを記憶しておく必要があるため、複雑になる。

FIFO:ブロックをも一構造で保持するだけなので、簡単である。

・プロック枠の数とヒット率の関係

LRU: プロック枠の数がnaときの動きが、n+1aときの動きに含まれる スタックアルゴリズムであるため、プロック枠の数が3.えると必ず ヒット率が向よする、あるいは変化したい。

FIFO: ブロック枠の数が変化すると保持するブロックの組合せも変化してしまうため、ブロック枠の数をるいやしてもヒット率が向上するとは限らない。(ブロック枠の数をふやしたとき、あるブロック参照列についてヒット率が下がってしまうことを Beladyの作りたという。)

(1-3-1)

したがって、セルト内で各ブロックを識別するタグには、ちビルト用いることができる。

ヒット

 \bigcirc

0

0

(1-3-2)

2[0] ~ 2[3]: 70,70	{	セッ	F/	b.	1-2
4 ~ 7 : 1	0.5.7	1		6.9	
8 ~ 11 : 2	a[o]	0			
12 ~ 15:3	4	0		1	
16 ~ 19 : 4	g	0	2	1	
20 ~ 23 : 5 24 ~ 27 : 6	53	0	2	1	13
28 ~ 31 : 7	54	0	2	1	13
32 ~ 35 : 8	55	0	2	1	13
$36 \sim 39 : 9$ $40 \sim 43 : 10$	56	14	2	1	13
44 ~ 47:11	4	14	2	1	13
48 ~ 51 : 12 52 ~ 55 : 13	مد	14	2	1	5
56 ~ 59 :14	2/	14	2	l	5
60 ~ 63 : 15			\sim		
		ja.,7'	No锅料	汝 台	数

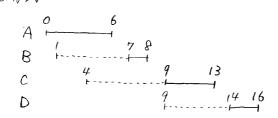
七小率は0.4

(a)力·実行可能抓能。 (d) 勺·待ち状態。

(b) キ・ディスパッチ (e) リ・アッリエンファション

(c) シ・実行状態、 (f) イ・コンテクストスイッチ

(2-2)FIFO方式



RR方式

平均ターンアラウンドタイム: (13+3+15+7)ナ4=9.5 平均応答時間 : (0+2+4+5)+4=2.75 (1) (a) $p(X) \in X = 0 \quad \text{cfst}, \quad \forall x (p(x) \rightarrow p(a)) \mid d \mid a \mid = \frac{1}{2} | 3 \mid 1 \cdot \frac{1}{2} | \frac{$

解状の何ひにて、p(x)をスユロ とし、 $\alpha=1$ とする、p(x)を スニ2 とし、 $\alpha=2$ とする。

なと"か"あけ"ろれる。

(b) 胸答例: fix)= x+0 p(x)= x20

(C) 角子を行り 1: p(n) = X<O (理由. かん(pい) → (¬p(q)レフア(b)))で、
p(x)が、パーの1,2で、含で何なので、
ok (p(n) → (¬p(a) レフア(b)))はめ、で真

 $P(0) \rightarrow (\neg P(0) \lor \neg P(1)) = 1$

 $p(2) \rightarrow \neg p(0) \ V \neg p(1) = \oint_{L_h \otimes V} L_h \otimes V.$

(1-2) (a) P(x)= x <0 g(x)= x ≥0

1b) $\neg \forall x (p(x) \land g(x)) = \exists x \neg (p(x) \land g(x))$

= 3x (7p(x) V 78(x)) 202"

 $\beta(x) = x=0 \qquad g(x) = x=1 \quad \forall x''$

 $P = \chi(D), \quad g =$

```
情報論理学 2008 跨世
(1-3)
        PON = x <0 B(N) = NZO E TAILY,
        ヤス(p(x) V g(ス))は真 ヤス p(ス) は偽 かんり(ス) も偽 るので、
                             Vx P(x) V Hagons 18 18
12) A=(by bx p(x, y) A = y bx (p(x, y) -> g(x))) -> bz g(x)
       = - ( by Ax b(x, 2) V 3 2 px ( b(x, 2) -> b(x))) N AS &(s) ( p + 0)
  TA = (Yy Yx port) A 3y Yx (port) - gox)) A - Vzg(z)
      = Yy Yn p(x, y) N H Y K E N (E, x) → g(x)) N Az7 8(2)
      = 3 y ( by by b(x, g) Vx ( p(x, g) → g(x)) V 3 x 2 2 g(x))( = 32 x £x.)
     = 383x ( By Ax p(0,2) N Nx (P(0,3) -> 601)) N -> 8(8)) ( = 385x xy)
    = Jy Jz +w ( Yzp(z,w) N(p(w, y) -> 8(w)) N -> 8(x)) (: AApx b(x(x))
                                                          カメートはいまり ラクスノの
                                                          へもいに おきみえて
                                                         $ 262 bur & d )
   = 3y 3≥ Vw Vx (p(x, w) n(¬p(m, y) V8(m)) / ¬8(≥) ) / (→ € ) β3)
12-2) ANAX ( b(x/n) V (2b(m/a) R &(n)) V 26(p))
                                      y= 9, そ=bでずらかん.
(2-3) p(x, w) -- -- 1/1)
                                     DI= 71:6, W= 02 14:1
    7 p(n,a) V g(n) -- 12,
      7 g(b) ---- 13,
                                      p(b,a) -- 6
                                  (D & (D x · 3,
  [2] のWI: bをイだ入
    7 p(b,a) vg lb) -- @
```

3 2 @ 5 - - p(b, a) --- 5

Oが 真虫されたので、A'は 充足不能

9

(1)

(1-1)

10, 010, 1110, 0010

(1-2)

-閉包

 $h \quad : \quad \{h,i,j,k\}$

 $i : \{i\}$

 $j~:~\{j,k\}$

 $k \quad : \quad \{k\}$

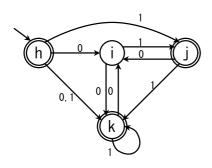
M_2 の状態遷移表 (動作を除く)

	0	1
h	-	-
i	k	j
j	-	-
(k)	i	k

M_2^\prime の状態遷移表

	0	1
h	i, k	j, k
i	k	j
j	i	k
(k)	i	k

M_2^\prime の状態遷移図



(1-3)

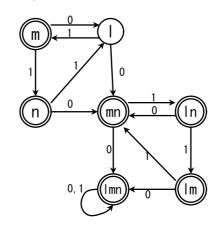
M_3 の状態遷移表

	0	1
1	mn	m
\bigcirc	1	n
\bigcirc	mn	1

M_3^\prime の状態遷移表

	0	1
1	mn	m
\overline{mn}	lmn	ln
\bigcirc m	1	n
$\overline{\text{lmn}}$	lmn	lmn
ln	mn	lm
n	mn	1
lm	lmn	mn

M_3^\prime の状態遷移図



(2-1)

最左導出

 $A \rightarrow \text{if e then } A \text{ else } A$

 \rightarrow if e then s else A

 \rightarrow if e then s else if e then A

 \rightarrow if e then s else if e then s

最右導出

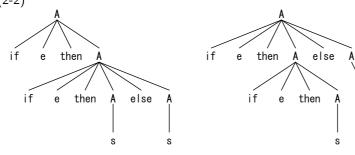
 $A \rightarrow \text{if e then } A \text{ else } A$

 \rightarrow if e then A else if e then A

 \rightarrow if e then A else if e then s

 \rightarrow if e then s else if e then s

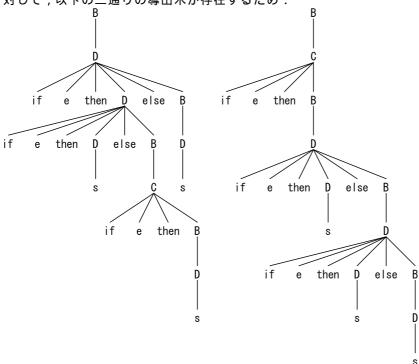
(2-2)



(2-3)

"if e then if e then s else if e then s else s" $\c| \c|$

対して,以下の二通りの導出木が存在するため.



No./0-/

[10] (1) (1-1番目まで、復号完了にとする) 「番目からの符号の先頭かり、 10000100 である場合を考える f((Q+))f((Q,))f((Q+))=10000100 となり、復号か一意に定まらない (2)(2-1)

f3は、失意がみせずに目毎時に復号可能なのです。

・一音にイ复号可能であることの音正明 でーし番目までか、復号気了したとする こ番目か" 0 であるとき. [番目はΩのでする i番目が"1 であるとき i+1番目 が"0ではるとき でとけ1番目は、ひょである i+1番目が、1であるとき ī+2番目かい O でなるとき こからご+2番目は Qzである [+2 番目が" して"あるとき しょる番目がりでするとき しからじ+3番目で、 Q3では3 しょう 番目 かりてい あるとき i+4番目か"0であるとき こからじゃ4番目で、〇々で本る じゃ 4番目が 1 ひあるとき じからじ+4番目で のらである これにより、一意に復号他できる 平均符号化長が短いことの言正明 f2の平均符号化長は、 $l_2 = \sum_{i=1}^{5} |f_2(a_i)P_i| = 2p_1 + 2p_2 + 3p_3 + 4p_4 + 4p_5$ fin平均符号化長は 1,= 2 |f3(ai)Pi | = 2P1+2P2+3P3+4P4+4P5 faの平均符号化長は 14 = 2 | f4(ai) Pil = P1 + 2P2 + 3P3 + 4P4 + 4P5 $I_2 - I_4 = P_1 > 0$ $I_3 - I_4 = P_1 > 0$ よって チェ、チョよりも平均符号化長かけたしい

f7(04)=11

fo(Q4)=111

(1) f((a4) f((a4) = f((a)) f((a1) f((a1) f))。
f(にはる符言化は一意に復言可能ではない

(2)

$$\frac{1}{1}$$

(3-1) f.とfiんよう符号化は、一意の度号可能でおるという点へかいて の表がつけかないかい、fili時形し複号不能であるのん おしfili時的ん 変号可能であるかく fintが行う人の13分が愛えているといる。

 $f(a_1) = 0$, $f(a_2) = 10$ $f(a_3) = 110$ $f(a_4) = 1110$ $f(a_4) = 11111$ $f(a_1, a_2, a_3, a_4, a_5) \in A \times 73 \times$. 任意の以, $B \in A^{+}$ [$a_1, a_2, a_3, a_4, a_5 \in A \times 73 \times$. 任意の以, $B \in A^{+}$ [$a_1, a_2, a_3, a_4, a_5 \in A \times 73 \times$.

かンかり すらにお符号化かれらかける符号たの平均符を搭見よりを続い

(3)
(3-1)
i)
$$A = 2az$$

符3本(1) $\begin{cases} 0a_1 \\ 0a_2 \end{cases} \times v_1$ Mfs(1) = 2

11) A>2のとき

15はハフマン符を他のーフであることのよ

小子校かい一本にかか、中間節点は存在しない。

14んれ Nfs(A-1)=1とはなるで Nfs(A-1)=2

まれ、Nfs(A-1)=2であり、出る枝が一体にかかい中間接点は存在しない

ことから、1≤トくA-1であるとんフいて、Nfs(ト)=1

りない Nfs(1)=1となる。

2-1

(3-1)

11

(1)

説 1

- 1) (a), (e)
 - (a): フレーム誤りがあった場合,送信側はどの時点のフレームを再送するのかを識別するため
 - (e): フレーム誤りがあった場合, その時点に 戻るために必要.
- II) (b), (f)
 - (b): フレーム誤りがあった場合,送信側から本来と異なった順番でデータが送信されるため.
 - (f): フレーム誤りの際, どの時点のデータを 挿入すれば良いのかを識別するため.

説 2

- I) (a), (c)
 - (a): Stop-and-Wait ARQ 方式では受信側が正しく受信しない限り新たなフレームは送受信されないが, Go-back-N ARQ 方式では先行して送信され, 受信側でフレーム誤りを検出した以降のデータフレームを棄却する必要があるため。
 - (c): 上記の棄却処理の際に,先行送信のフレームと再送されたフレームを識別するため.
- II) (b), (d)
 - (b): Go-back-N ARQ 方式では,受信側は正 しく受信していない最少の番号のフレーム以外 は棄却するが, Selective Repeat ARQ 方式で は,正しく受信すれば全て採択するため.
 - (d): 再送を行った後に, Go-back-N ARQ 方式では再送した次のフレームから送信を再開するが, Selective Repeat ARQ 方式では NACKを受信したフレーム以外を送信しないため.

(2)

Stop-and-wait ARQ 方式

送信側がデータフレームを1個送信し,対応したACKフレームの受信を完了するまでにかかる時間

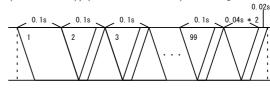
は,((100bit+20bit)/1000bps*1000)+40ms*2=200ms である.

よって,データフレームを 99 個送信した際の時間は,200ms*99 であり,送信データ量の合計は 100bit*99 なので,平均スループットは以下の式で求められる.

(100bit*99)/(200ms/1000*99) = 500bpsGo-back-N ARQ 方式

片方向伝搬遅延 40ms , ACK フレームの受信時間 20bit/1000bps*1000=20ms より , 送信側は送信待ちを行わない . よって , 下図より ,

(100bit * 99)/(0.1s * 99 + 0.1s) = 990bps



(3)

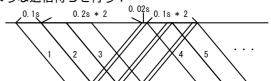
Stop-and-wait ARQ 方式

(2) と同様に,

(100bit*99)/(0.52s*99) = 192bps

Go-back-N ARQ 方式

片方向伝搬遅延 200ms より,(2) と異なり下図のような送信待ちを行う.



図より,第1 フレームの ACK が返るまでの時間 が0.52s なので,第97 フレームの ACK が返るまでの時間は0.52s*33 となる.残りの2 フレームの ACK が帰るまでの待ち時間が0.2s なので,

$$(100bit*99)/(0.52s*33+0.2s) = 570bps$$
 (4)

Stop-and-wait ARQ 方式

1 フレームの送信回数の期待値は, $\sum_{k=1}^\infty k(\frac{1}{10})^{k-1}(\frac{9}{10})=\frac{10}{9}$ 回* 1 よって,

$$(100bit*99)/(0.2s*99*\frac{10}{9}) = 450bps$$

 $^{^{*1}}$ $S_n = \sum_{k=1}^n k p^{k-1}$ は, $S_n - p S_n$ より計算

Go-back-N ARQ 方式

上記より,1 フレームの誤り回数の期待値は $\frac{1}{9}$ 回であり,誤り 1 回あたり 2 フレーム相当の再送,0.2s のロスとなる (最終フレームの場合再送は 1 フレームだがロスする時間は不変) ため,

 $(100bit * 99)/((0.1s + 0.2s * \frac{1}{9}) * 99 + 0.1s) = 811bps$

(5)

横軸: フレーム誤り率

グラフ (上から) : Selective Repeat ARQ

Go-back-N ARQ

Stop-and-Wait ARQ

フレーム誤りが無い場合において, Selective Repeat ARQ 方式と Go-back-N ARQ 方式は全く同等の性能であり, Stop-and-Wait ARQ 方式は他の二つと比較して性能が劣る.フレーム誤りが発生した場合, Selective Repeat ARQ 方式は Go-back-N ARQ 方式よりも性能が優れる.これらの理由より,上記の解答が導き出せる.